

計	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20.0
内、入院者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

出身地別内訳（平成 30 年 3 月末現在）

計 20 名（盛岡市 4 人、滝沢市 14 人、花巻市 1 人、宮古市 1 名）

（2）入居者の要支援・要介護の状況(各月初め)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
未認定	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0
要支援 1	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	1.9
要支援 2	5	6	6	7	6	7	7	7	7	7	7	7	6.6
計	9	10	10	11	10	11	10	11	11	11	11	11	10.5
平均介護度	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
要介護 1	9	7	6	5	5	5	6	6	6	6	5	4	5.8
要介護 2	2	3	4	4	5	4	4	3	3	3	4	5	3.7
要介護 3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
計	11	10	10	9	10	9	10	9	9	9	9	9	9.5
平均介護度	1.1	1.3	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.4	1.5	1.4

（3）入退居の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	5
	計	1	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	6
退居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	5
	計	0	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	5

備考	（退居内訳）					（平均年齢）		
	死亡	男	女	0	0	76.7 歳		
	長期入院			0	0	男女別	男	68.0 歳
	他施設			0	4		女	85.4 歳
	家庭復帰			0	0	（入居待機者）		
	その他			0	1	4 人		
	合計			0	5			

（4）提供サービス充実への取り組み

入居者様の日常生活を元気あるものとするべく、特に健康管理への取り組みに重点をおいて実施した。

具体的には、6つの基本サービス... 食事の提供 入浴の準備 緊急時の対応 各種生活相談 通院援助 娯楽行事等の実施...をより充実したものにするため、次の事項を実施した。

(主なもの)

食事の提供

嗜好アンケートを行い、これを参考に日常の献立に反映させる。(年2回)

○行事や季節パーティー終了後にもアンケートを行い、次の行事に反映させた。(年5回)

行事食等の実施、季節パーティー(納涼会、敬老会、新年会、クリスマス会の年4回)、

その他：夕涼み会・ミニ運動会・秋の味覚のバイキング、寿司の日・お楽しみ・クッキング

入浴の準備

○毎週5日の入浴日を実施。

緊急時の対応

入居者様の自室からのコールに職員が24時間対応。

随時、職員が病院等へ送迎(無料)。

健康相談・各種生活相談

介護職員による毎月1回の体重測定、血圧測定、体調の相談

介護を必要とする方に自立支援のためのケアコーディネイト

通院援助

近隣の医療機関への送迎(総人数688人、月平均57.3人)

娯楽行事等の実施

毎週1回の大型小売店等へのバスショッピング

バスハイクは花見、紅葉狩り、近隣の名所、グルメツアー

映画鑑賞会(随時)、輪投げ、ゲーゴルゲーム、料理作り、クラブ活動

(年間行事)

実施月	行事名	内 容
7月	納涼会	余興ボランティア団体の参加数も増え、地域の皆様に支えられながら今年度も盛大に開催することができました。
9月	長寿を祝う会	ご来賓の皆様やボランティア団体の皆様をはじめとした地域の皆様と共に、入居者様の長寿のお祝いをさせていただきました。
10月	運動会	入居者様の運動を促進し、職員も一緒になり心地よい汗を流しました。ケアハウス巣子ならではの行事として今年度も開催しました。
12月	クリスマス忘年会	クリスマスケーキを囲み、職員の余興を楽しんで頂きながら、今年1年を振り返りました。来年も良い年が迎えられるように皆さんで誓いました。
1月	新年会	新年初めの行事として、ケアハウス巣子内の各事業所ごとに今年の意気込みを書初め致しました。お正月らしい雰囲気新年の行事にふさわしいおめでたい内容になりました。

(5) 地域と交流促進

ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み

実施月	団体名	内 容
-----	-----	-----

6月	滝沢第二小学校 2 学年「町たんけん」	生活課探検学習として、ケアハウス巣子内を「たんけん」して頂きました。
	巣子保育園との交流会	入居者の皆様は園児との触れ合いを毎年楽しみにされております。園児の姿に涙ぐむ入居者様もいらっしゃいました。
7月	滝沢第二中学校 2 学年「職場体験学習」	高齢者との触れ合いを織り交ぜながら、働く事の社会的役割などを学んでいただきました。
	ホームック巣子店「さんさ踊り」	大規模な年間行事の一つである納涼会の余興ボランティアとして多くの団体様に参加して頂きました。毎年恒例となっているさんさ踊りや大学生のサークル団体の活動を今年も楽しませていました。
	岩手大学民族舞踊「ばっけ」	
	岩手県立大学化粧サークル「K I P U * Labo」	
	盛岡大学「吹奏楽団」	
折り紙ボランティア	個人で活動されている方が来設され、入居者様へ折り紙の作成を教えていただきました。出来上がった作品を大切にされておりました。	
8月	巣子自治会主催夏祭り	巣子自治会主催の夏祭りとして会場提供をさせていただきました。入居者の皆様も地域の皆様と共に過ぎ行く夏を感じ取りました。
9月	歌謡・民謡団体「慶謡会」	年間行事である「長寿を祝う会」の余興団体として来設していただきました。音頭上げや舞踊を披露して頂き、お祝いに花を添えていただきました。
	滝沢山車祭り実行委員会	
	滝沢山車まつり	今年も滝沢の山車がケアハウス巣子駐車場に来られ、入居者様にご覧になって頂きました。秋の風を感じとり、季節の移り変わりを実感しました
10月	滝沢第二中学校「滝二祭」への参加	入居者様、職員と共に「フジ」発表を見学させていただきました。入居者様が作られた雑巾を今年も寄付させていただきました。
	岩手退職員会女性教職員の会「滝沢会施設見学の受け入れ」	高齢化社会を迎えている現代の中で、今後の高齢者の生活の場を考える貴重な意見交換の場となりました。
2月	第10回「たきざわ夢灯り」2018	滝沢市子ども会育成連合会主催の夢灯り開催会場として、場所提供をさせていただきました。子供達が作り上げた夢灯りを見学させていただき、普段とは違う幻想的

		な雰囲気にも包まれました。
3月	平成 29 年度「滝沢第二小学校卒業証書授与式」への参加	子供たちの成長を感じながら卒業のお祝いを分かちあわせて頂きました。今後も地域に根差した活動を共に行って行きたいと強く感じました。

(6) 研修報告

施設内研修

実施月	研修日	研修名	参加人数
4月	27	福祉職員としての心構え「新任職員オリエンテーション」	1名
5月	8	福祉職員としての心構え「新任職員オリエンテーション」	1名
6月	5,16,26	食中毒とその予防について	10名
	29	紙おむつのあて方～基本編～	7名
8月	4	福祉職員としての心構え「新任職員オリエンテーション」	1名
9月	13	伝達研修 ・社会福祉職員初任者研修について ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程～初任者編～について	11名
	20	福祉職員としての心構え「新任職員オリエンテーション」	1名
10月	4	福祉職員としての心構え「新任職員オリエンテーション」	1名
	10	認知症介護「認知症の基本的理解と周辺症状のケア」	21名
	20	伝達研修 ・キャリアパス対応生涯研修課程～初任者編～について ・介護記録の書き方とケアマネジメントへの活かし方について ・リスクマネジメント研修について ・マネジメント力を高めるコミュニケーション研修について	8名
11月	15	伝達研修 ・キャリアパス対応生涯研修課程～中級編～について ・キャリアパス対応生涯研修課程～チームリーダー編～について ・認知症安心生活～実践編～について ・メンタルヘルス～セルフケア～について	10名
12月	5	認知症介護「カンフォータブル・ケアのご紹介」について	19名
3月	6	腰痛予防「腰痛予防はなぜ必要なのか？」	12名

施設外研修

実施月	研修日	研修名	場所	参加人数
4月	19	平成 29 年度滝沢市介護相談員派遣事業実施に関わる連絡会議	滝沢市役所 防災庁舎	1名
5月	12	平成 29 年度人事考課研修	アイーナ	1名
6月	23	平成 29 年度福祉サービスの苦情を考えるセミナー	ホテルルイズ	1名

	26～27	平成 29 年度社会福祉従事者新任職員研修会	アピオ	1 名
7 月	5～6	平成 29 年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程～初任者編～	アイーナ	1 名
	13～14	平成 29 年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程～初任者編～	アイーナ	1 名
	24～28	平成 29 年度認知症介護実践者研修	アイーナ	1 名
8 月	2～3	平成 29 年度岩手県介護職員等医療的ケア研修(第 1 号、第 2 号研修)	アイーナ	1 名
8 月	4	平成 29 年度リスクマネジメント研修 ～実践編～	アイーナ	1 名
	17	平成 29 年度マネジメント力を高めるコミュニケーションスキル研修	アイーナ	1 名
	23～24	平成 29 年度キャリアパス対応生涯研修課程～中級編～	アイーナ	2 名
	27	認知症あんしん生活実践編 2017 ～家族で直そう認知症～	アイーナ	1 名
9 月	5	平成 29 年度認知症介護実践者研修	アイーナ	1 名
	6～7	平成 29 年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程～チームリーダー編～	アイーナ	1 名
	22	松実会「第 5 回実践発表会」	特別養護老人ホーム繫松苑	6 名
	3～5	平成 29 年度岩手県介護職員等医療的ケア研修(第 1 号、第 2 号研修); 実地研修	特別養護老人ホーム繫松苑	1 名
10 月	5	平成 29 年度安全運転管理者講習	ビッグル滝沢	1 名
	23	平成 29 年度岩手県高齢者権利擁護推進員育成研修会	アイーナ	1 名
	28～29	アクティビティストラクター資格認定セミナー及びアクティビティケアフォーラム	アイーナ	1 名
11 月	6	平成 29 年度岩手県高齢者権利擁護推進員育成研修会	特別養護老人ホーム千年苑	1 名
	10～12	平成 29 年度応急手当普及員講習	盛岡中央消防署	1 名
	14	平成 29 年度福祉サービス苦情解決情報交換会～応用研修～	アイーナ	1 名
	27	平成 29 年度岩手県高齢者権利擁護推進員育成研修会	アイーナ	1 名
		リスクマネジメント講座	ホテルニューカリーナ	1 名
12 月	25	平成 29 年度岩手県高齢者権利擁護推進員育成研修会	アイーナ	1 名
1 月	17	「いわていきいきプラン 2020」地域説明会	盛岡地区合同庁舎	1 名
3 月	19	平成 30 年度介護報酬改定等に係る説明会	岩手県立大学	1 名

2 . 特別養護老人ホーム事業

(麗峰苑)

事業目標に対しての評価

事業目標	事業方針	実績・評価
サービスの質の向上を図り、魅力のある施設づくりの実施	入居者様の心の痛み・心の満足という感情に寄り添ったケアの実現を目指します。	内外の研修を通じ、個々のコミュニケーション力の向上や高齢者の疾患の理解に努めました。認知症研修にも積極的に参加し知識を深めました
	入居者様の出来る事・やりたい事を「24 時間シート」に位置づけ、継続性を重視したサービスの提供に配慮する事を心がけ、実践する事で「望む暮らし」から「その人らしい生き方」の実現を目指します。	定期的な多職種連携によるカンファレンスの開催により、きめ細かいアセスメントを行うことで24 時間シートの見直しが出来ました。引き続き「その人らしい生き方」の実現を目指したいと思います。
	おもてなしの心 5S の実践を図り、入居者様満足の向上を図ります。 (smile/speed/smart/sincerity /study)	入居者様と家族様に年 2 回アンケートをお願いし、サービス内容の評価や満足度を調査しました。結果、概ね「満足している」という評価を頂きました。また、3 ヶ月に 1 回標語を掲示し啓蒙活動の実施を行いました。
地域福祉・地域活動への貢献	学校活動への積極的な関わりの実施(保育園・小学校・中学校・高校)	職業体験やボランティア活動の受入れ、運動会(体育祭)や相撲大会等、学校活動へは積極的に関わりを持ちました。また、平館保育園とも交流を持つことが出来ました。
	地域活動への参加(相撲大会・ふれあい祭り等)	
	介護教室の実施(年 1 回)	認知症の基礎知識の研修会を実施しました。地域貢献にもなり今後も継続して活動をしていきたいと思えます。
	認知症カフェ「たんぼぼカフェ れいほうえん」の運営	地域の民生委員の方とも連携がとれ、徐々に地域への周知につながっています。不定期の開催になる為今後改善出来るように努めます。
職場の働きやすさと働き甲斐を追求した職場環境の確立	職員研修の内容の充実と自主的参加型の研修を目指します。	職員が個々に研修計画と目標を立て実施出来るように努めた結果、以前より参加率も良かったです。今後は研修内容をケアに活かせるよう努めて

		いきたいと思います。
	腰痛体操の継続とリラクゼーションコーナーの実施を図ります。	ラジオ体操を実践し腰痛予防に努めました。また、各ユニットでも入居者様と一緒に体操等を行う事が出来ました。
	職業性ストレスチェック制度の実施を促進します。	2回目という事もあり職員にはストレスチェックが浸透したと思います。メンタルヘルス対策研修にも参加する事が出来ました。

(1) 入居者の確保への取り組み

入居者定員数（60名）の維持確保に取り組んだ結果、月平均60.0名の実績を得た。

入居者の推移（各月初め入居者数）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	15	16	17	17	17	17	16	17	19	19	18	19	17.2
女	45	44	43	43	43	43	44	43	41	41	42	41	42.8
計	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60.0
内、入院者	4	3	2	2	1	1	4	2	3	4	3	3	2.7

出身地別内訳（平成30年3月末現在）

計 60人（盛岡市 8人、岩手町 7人、八幡平市 38人、滝沢市 5人、二戸市 2人）

(2) 入居者の要介護の状況(各月初め)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護3	6	6	6	6	6	4	4	4	5	5	5	5	5.2
要介護4	26	24	23	20	20	21	22	22	23	23	23	25	22.7
要介護5	28	30	31	34	34	35	34	34	32	32	32	30	32.2
計	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60.0
平均	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5

(3) 入退居の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
入居	男	1	1	0	0	1	0	1	2	1	0	1	0	6
	女	1	0	0	1	2	1	0	0	0	2	2	0	8
	計	2	1	0	0	2	1	1	2	0	2	3	0	14
退居	男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	女	2	1	0	0	2	0	1	2	0	1	3	0	12
	計	2	1	0	0	2	1	1	2	0	2	3	0	14

備考	(退居内訳)				(平均年齢)			
	死亡	男	1	女	4	88.7 歳		
	長期入院		1		8	男女別	男	86.9 歳
	他施設		0		0		女	89.6 歳
	家庭復帰		0		0	(入居待機者)		
	その他		0		0	42 人		
	合計		2		14			

(4) 提供サービス充実への取り組み

入居者様が「生活の場」として快適に住める家庭的な環境づくり目指し、施設理念を基に コミュニットケア 食事 入浴 排泄を重点的に継続して取り組みました。

具体的にはサービス向上委員会を軸とした組織作りを目指し、入居者様アンケート(年2回) 家族様アンケート(年2回) 職員自己評価(年1回)を実施し、アンケートの結果をサービス内容や反映させる仕組みづくりを目指しました。

また、職員個々の希望に沿って内外の研修会などへの参加を働きかけ、知識と技能の更なるレベルアップを図りました。

(年間行事) 地域交流の行事

実施月	行事名	行事内容
4月	開設記念行事	開設15年目と年度初めを入居者様と職員と共にお祝いをしました。
5月	たんぼぼ農園開園式	快晴の中、農園前でラジオ体操を行い、施設長と入居者様の代表が豊作を祈りながら鍬入れを行いました。その後、職員が農園に植えた苗の絵を見せて、クイズ形式で説明しました。とても和やかな雰囲気です。終える事が出来ました。
	西根第一中学校体育祭	天候にも恵まれ、生徒さんと一緒にふれあいレースに参加し、お返しにお花を頂き、入居者様がとても喜ばれていたのが印象的でした
	平館小学校運動会	雨の為、順延となりましたが参加者は急ぎょ、外出支援に切り替えて久しぶりのドライブを楽しむことが出来ました。
7月	夏祭り	前半は地域交流室で神楽と歌、踊りを、後半は特設会場でさんさ踊りと盆踊りの後、抽選会を行いました。また、事前に入居者様と一緒に装飾品などを作成し、準備からみんなで参加した夏祭りになりました。
9月	敬老会	地域交流室での式典終了後、ユニットへ戻って会食という形式で行いました。各ユニットでも装飾を行い敬老会らしい雰囲気です。会食しました。食事の献立も「贅沢だ」「美味しい」と満足された様子でした。
10月	大地みのりの会	初日は芋の子汁を食べながら余興(カラオケ虹の会様)を楽しんだり、展示物やバザーを見て回ったりしました。入居者様の中には「美味しい」と言って芋の子汁をおかわりした方も見られました。2日目はスポーツ交流会で盛り上がりました。2日間とも、地域の方やご家族も来苑していただきバザーの品物を購入していただいたり、展示物を見ていただいたりしました。

11月	平館小学校4年生と交流会	劇を見たあと、お手玉やおはじき、折り紙やあやとり等を一緒にしました。最後に肩たたきや肩もみをしてもらい、涙ぐむ入居者様もあり、ほっこりした時間を過ごす事が出来ました。
12月	忘年会	平館保育園の園児のお遊戯や交流に入居者様から「とても可愛い」という声が聞かれ、食事の献立も「贅沢だ」「美味しい」と満足された様子でした。
	餅つき	職員や入居者様が餅をつく都度、周りで見ている方々から掛け声や笑声が聞かれました。その後、つくたての餅で正月用のお供えを作りました。また、もちもどきを作りきな粉餅にして食べる事で入居者様も満足され「久しぶりだ」「美味しい」などの声も聞かれました。
1月	新年交賀会	嘱託医・第三者委員の方にも来ていただき年男・年女の皆さんで鏡開きを行い新春を祝う事が出来ました。また和菓子とジュースをいただきながらボランティアの方の唄や踊りを楽しみました。
2月	節分行事（豆まき）	豆（お菓子）撒きの後、お菓子が手元にわたると皆一様に笑顔が見られました。インフルエンザ感染予防の観点から各ユニットで行いました。
3月	ひな祭り	地域交流室のステージに1週間程度雛壇を飾り、ユニット毎に写真撮影を行いました。

（ユニット行事） 誕生会は当該月日に実施している。

実施月	行事名	行事内容
4月	おやつ作り（姫神山）	2階のあおぞら広場を会場に実施しました。
	百賀のお祝い（岩手山）	家族様もいらして盛大に他の入居者様の方々と一緒に誕生日を祝いました。
	お花見ドライブ(各ユニット)	「松尾方面・大更方面」や入居者様の知っている場所に出かける事で喜びも倍増したお花見となりました。
5月	百一賀のお祝い（七時雨）	家族様や他入居者様の方々と一緒に祝いました。
	プランターへの苗植え（姫神山）	野菜の成長の楽しみと直接触れる喜びを味わう為に、トマトを育てました。
6月	買い物ドライブ（姫神山）	イオンスーパーセンター渋民店まで買い物に出かけ、買い物を楽しみました。
	たこ焼きパーティー（岩手山）	入居者様の前で「たこ焼き」を作る事でいつもと違う雰囲気味わっていただくことが出来ました。
7月	喫茶「きくたか」（姫神山）	2階広場に一日喫茶を開店し、時間やメニューを入居者様から選んでいただき、楽しんで頂きました。
9月	ハンドマッサージとおやつ作り（八幡平）	ハンドマッサージを行った後に、入居者様に果物などを切ってもらったり生クリームを絞ったりし、プリンアラモードを作り食べてもらいました。
10月	紅葉狩りを兼ねた買い物（姫神山）	渋民イオンまで出かけて買い物をしおやつを食べて、帰りは紅葉も見えて楽しい半日を過ごしました。

	百寿のお祝い（八幡平）	入居者様と一緒に、100歳の大きなケーキを食べてお祝いをしました。
11月	お寿司の日（岩手山・姫神山合同）	2階広場にて、目の前で握りずしを作っていただき寿司屋の雰囲気を楽しむながら食べました。
	鍋パーティー（八幡平・七時雨合同）	微笑み広場で、ちゃんこ鍋を作り利用者と職員と一緒に昼食を食べました。
12月	クリスマス会（八幡平）	カラオケをしながら、おやつを食べたりジュースを飲んだりしました。
1月	カルタ大会とお茶会（八幡平）	カルタ大会の後に、お抹茶をいただきました。
2月	紙芝居とおやつ作り（八幡平）	紙芝居を見た後に、バナナとマシュマロのチョコレートフォンデュを食べて楽しみました。
3月	カラオケ（八幡平）	一丁目に入居者様が一同に会して、カラオケを楽しみました。
	お楽しみ会（姫神山）	2階広場にて、紙芝居を行いおやつを食べて、昔を懐かしみました。

（５）地域と交流促進

ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み

実施月	団体名	内容
4月	八幡平市立平館小学校	入学式出席
	八幡平市立西根第一中学校	入学式出席
5月	岩手県立平館高等学校	ふれあい看護体験（3名）受入れ
	八幡平市立西根第一中学校	体育祭見学
	八幡平市立平館小学校	運動会見学
7月	元平館婦人会	夏祭りボランティア（4名）
	寺田さんさの会	夏祭り余興ボランティア（25名）
	岩手山神社山伏神楽保存会	夏祭り余興ボランティア（15名）
	唄っこ踊りっこお楽しみ一座	夏祭り余興ボランティア（5名）
	八幡平市立西根第一中学校	夏休みボランティア体験（1名）受入れ
	岩手県立平館高等学校	夏休みボランティア体験（5名）受入れ
8月	岩手県立平館高等学校	夏休みボランティア体験（6名）受入れ
9月	八幡平市立西根第一中学校	職場体験学習（2名）
11月	平館小学校4年生	交流会（15名）
	三愛学舎	職場実習（1名）受入れ
12月	資生堂いきいき美容教室	地域貢献（2名）
1月	平館コミュニティーセンター	世代間交流事業「ミズキ団子作り」
2月	三愛学舎	職場実習（1名）受入れ
3月	八幡平市立西根第一中学校	卒業式出席
	八幡平市立平館小学校	卒業式出席

施設内研修

実施月	研修日	研修名	参加人数
4月	5	福祉車輛の操作について	25名
	12	福祉職員として	17名
5月	10	介護職員接遇セミナー	26名
	25	ユニットケアの基本	19名
	30	介護保険制度について	7名
6月	16	食中毒について	13名
	22	身体拘束・高齢者虐待防止について	12名
7月	3	介護保険制度について	13名
8月	3	熱中症における経口補水療法のすすめ	12名
	23	職場のメンタルヘルス	17名
9月	19	初級職員研修	5名
	30	チームケアと報告・連絡・相談	13名
11月	8	介護施設における感染管理	18名
	15	リーダー研修会	9名
12月	13	リーダー管理者層の人材育成の向上	11名
3月	24	医療的ケア介護職員研修会	10名
	31	医療的ケア介護職員研修会	15名

【 】内は外部講師、施設外

施設外研修

実施月	研修日	研修名	場所	参加人数
4月	5	福祉職員としての仕事の進め方・考え方	アイーナ	1名
5月	12	平成29年度 人事考課研修	アイーナ	1名
	19	ハンドケアを通じた身体ケア向上講座	朝日生命ビル	2名
	24	リスクマネジメント研修（基礎編）	アイーナ	1名
	26	安全運転講習会	アイーナ	1名
6月	7	平成29年度 岩手県危険物安全推進大会	メトロポリタン盛岡	1名
	7	平成29年度 給食従事者研修会	盛岡保健所	1名
	20	虐待防止（基礎）	アイーナ	1名
	23	大介護時代ファミレス介護をどう担うか	タカヤアリーナ	2名
	23	平成29年 福祉サービスの苦情を考える	ホテルルイズ	1名
	24、25	岩手県災害派遣福祉チーム員登録研修	ケアセンター南昌	1名
7月	3	職場のコミュニケーション（3回シリーズ）	アイーナ	1名
	7	平成29年度 八幡平地域福祉サービス苦情解決情報交換会	西根地域市民センター	2名
	19	平成29年 第1回介護対策セミナー	アイーナ	3名
	19	普通救命講習	消防署	5名

	4	リスクマネジメント（実践編）	アイーナ	1名
	7、8	部下・後輩を育てる面接研修	リリオ	1名
8月	11	緊急時の介護	職業訓練センター	2名
	23	職場のメンタルヘルス「ハラスメント対策」	アイーナ	1名
	24	平成29年度 労働環境整備改善セミナー	産業会館	1名
	23、24	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 ～中堅編～	アイーナ	1名
	26	岩手県災害派遣福祉チーム活動訓練	見前南小学校	1名
	28、29	平成29年度 ボイラー取扱技能講習	県民会館	1名
	7、28	コーチング研修（2回シリーズ）	アイーナ	1名
	28	第21回いわてユニットケア研究会	渡温泉ホテルさつき	3名
9月	2	岩手県介護協会研修会	看護協会研修センター	1名
	7	地域リハビリテーション関係職員研修	リハビリテーションセンター	1名
	20	支援力を高めるコミュニケーションスキル	アイーナ	1名
	20、21	風通しの良い職場づくり	リリオ	1名
	21	リーダーシップにおける人間関係理解とは	アイーナ	1名
	29	支援を必要とする要援護者への理解と支援	産業会館	1名
10月	1	平成29年度 雫石町認知症町民セミナー	雫石野菊ホール	2名
	6	医療福祉勉強会	大更コミセン	1名
	5、6	育成担当の為のチームマネジメント	リリオ	1名
	10	平成29年度 感染症食中毒予防対策研修会	アイーナ	1名
	13	平成29年度 OJT 研修	アイーナ	1名
	19	平成29年度 日本福祉用具資質向上研修	マリオス	2名
	19	メンタルヘルス対策研修	アイーナ	1名
	27	高齢者ケア相談職の為のソーシャルワーク	アイーナ	1名
11月	2	コンプライアンス基礎研修	アイーナ	1名
	7、8	育成担当者スキルアップ研修	アイーナ	1名
	7	高齢協給食部会第1回研修会	サンセール盛岡	1名
	10	岩手県認知症介護実践者研修会	勤労福祉会館	1名
	13	アサーション（2回シリーズ）	アイーナ	1名
	14	平成29年度福祉サービス苦情解決情報交換会	アイーナ	1名
	16	認知症の方の想いを探る	アイーナ	2名
	17	盛岡市採用ブランディングキャップ報告会	リリオ	1名
	17	平成29年度 高齢協事務局等研修会	ホテル紫苑	1名
	22	介護サービス事業所におけるリスクマネジメント	盛岡地区合同庁舎	4名
	27	平成29年度「リスクマネジメント講座」	ニューカーリーナ	1名
	28	メンタルヘルス編管理者編	アイーナ	1名
	30	事業者支援セミナー	アイーナ	2名
12月	2	平成29年度 結核研修	アイーナ	1名

	7	介護福祉士養成実習指導者特別研修（4回）	ふれあいランド	1名
	14	相談員・施設ケアマネの為の基本セミナー	アイーナ	1名
	14	介護支援専門員専門研修課程（7日間）	サンビル・アイーナ	1名
	15	リーダー管理者層の人材育成力の向上	アイーナ	2名
	25	岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修会	アイーナ	1名
1月	11	平成29年度 第1回総務委員会	ふれあいランド	1名
	18、19	第33回福祉協議会職員研修会	ホテル紫苑	3名
	20	介護職の感情コントロール	仙台市	1名
	27	臨床死生学（日本メンタルヘルス協会）	仙台市	1名
	31	介護保険制度改定対策セミナー	ホテルルイズ	2名
2月	3、4	岩手県災害派遣福祉チームフォローアップ研修会	見前南公民館	1名
	6	医療的ケア教員講習会	盛岡職業訓練校	1名
	13	介護保険制度改定セミナー	アイーナ	1名
	19	平成29年度 災害派遣福祉セミナー	ホテルルイズ	1名
	26	中央ブロック高齢者施設長等職員研修	ホテルルイズ	1名
	27	平成29年度 認知症介護実践者研修会（施設実習含み2ヵ月間）	ふれあいランド	1名
	1、2	甲種防火管理者研修	建築研修センター	1名
3月	5	職場で使えるコミュニケーションスキル（5回シリーズ）	マリオス	1名
	6	平成29年度 福祉用具介護体験セミナー	アイーナ	2名
	12	魅力ある職場づくりの為の経験交流会	アイーナ	1名
	14	社会福祉採用内定者研修会	アイーナ	1名
	19	平成30年度 介護保険制度改定セミナー	県立大学	2名
	28	平成30年度 介護保険制度改定セミナー	ホテルリソ盛岡	1名
	29	介護報酬改定に係る研修会	アピオ	1名

（繋松苑）

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
「サービスの質の向上」と「QOL向上」に向け、ケアの統一性を図る	自立支援に向けた取り組みを実施するため、24Hシートを活用し生活のリズムを把握し、職員間での統一したケアの指標としていく。	自立支援に向けた取り組みを年度当初から研修することが出来た点は良かった。シート活用に関しては改善点があるので早急に検討する。
	入居者様自らが望む生活の実現を目指し、「ポジティブプラン」の構築とし、入居者様が自己決定・自己選択でき主体的な活動が出来る様環境を整える。	出来ない点ではなく、出来ることに目を向けて声掛けをしていくことや、計画を立てることは意識が統一出来始めている。環境整備をはじめより主体的に入居者様が生活出来るような取り

		組みを行う。
	サービスの質向上の為、入居者様及び家族様へ向け「サービス満足度アンケート」を実施し、ニーズの把握に努める。	アンケートの実施と施設巡回を実施することで、具体的な可視化を行い啓蒙活動を行うことが出来た。
地域包括ケアシステムの実現に向けた地域貢献活動の実施	児童・高齢者等の集いの場となるような環境を提供する。	4階の展望室の開放は好評だった。もう少し周知をしていきたい。
	家族会の活動を通し、施設と家族会が連携する事で、地域福祉の推進及び施設の活性化に努める。	家族会の交流会に参加させていただき、共に行動することで地域での社会参加に対する意識が前向きになった。
	地域サロンへの参加にて地域ニーズの把握をし、地域福祉の貢献に努める。	地域サロンへの職員派遣にて、地域との繋がりが出来てきており今後も継続していく予定である。
労働安全衛生に努め、「安心・安全	安全衛生委員会を中心に、職員のメンタル体制の充実を図る。また、職場においてコミュニケーションしやすい環境を整え働きやすい職場環境を整える。	職場環境については、個々の意識が向上してきている。交流や相談の場所を検討しさらに充実させていきたい。
	腰痛対策として腰痛体操の実施や体の仕組み等々の研修会を行う事で、職員に対する意識づけと腰痛予防と介護負担の軽減に繋げていく。	月曜日の朝礼時の体操、月間の腰痛体操の奨励、職員研修への組み込みなど実施できた。今後は職員個々の実施継続に力をいれる。
	健康診断等を通し、自分自身の健康管理の意識向上に努める。	職員健康診断後の相談などは継続されてきた。がん検診の啓発を行う必要がある。

(1) 入居者の確保への取り組み

入居者定員数(90名)の維持確保に取り組んだ結果、月平均89.8名の実績を得た。

入居者の推移 (各月初め入居者数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	24	23	23	23	21	20	19	18	19	19	20	20	20.8
女	66	67	66	67	69	70	71	71	71	70	70	70	69.0
計	90	90	89	90	90	90	90	89	90	89	90	90	89.8
内、入院者	4	3	0	5	6	4	6	4	4	3	4	2	3.8

出身地別内訳(平成30年3月末現在)

計 90人(盛岡市 47人、滝沢市 18人、雫石町 10人、二戸市 1人、八幡平市 2人、釜石市 2人、宮古市 2人、岩手町 3人、葛巻町 1人、一関市 1人、奥州市 1人、遠野市 1人、調布市 1人)

(2) 入居者の要介護の状況(各月初め)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	---	---	---	----

要介護 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
要介護 3	6	6	6	5	7	6	6	5	5	5	6	6	5.7
要介護 4	40	40	39	40	38	38	39	40	42	42	42	43	40.3
要介護 5	43	43	43	44	44	45	44	43	42	41	41	40	42.8
計	90	90	89	90	90	90	90	89	90	89	90	90	89.8
平均	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4

(3) 入退居の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	4
	女	1	2	1	4	2	3	1	2	0	2	1	0	19
	計	1	2	1	4	3	3	1	3	1	3	1	0	23
退居	男	1	0	0	2	2	1	0	1	1	0	0	0	8
	女	0	3	1	1	1	2	1	2	1	3	0	0	15
	計	1	3	1	3	3	3	1	3	2	3	0	0	23
備考	(退居内訳)						(平均年齢)							
	死亡				3		9	86,0 歳						
	長期入院				5		4	男女別	男	82,8 歳				
	他施設				0		1		女	89,3 歳				
	家庭復帰			男	0	女	1	(入居待機者)						
	その他				0		0	90 人						
	合計				8		15							

(4) 提供サービス充実への取り組み

施設理念に基づき、入居者様個々の身体状況、精神状況、環境面を踏まえ生活の質の向上、自立支援に向けた個々のサービス計画を作成し、また、入居者様の意思及び人格を尊重し常にその方の立場に立ってサービスの提供を行う。

食事サービス

○管理栄養士による管理の下、適時、適温、季節感の味わえる食事を提供します。ユニット内のリビングにておとりいただきます。(食事時間は概ね朝食 7 時 40 分・昼食 12 時 00 分・夕食 18 時 00 分頃からとなります。)

入浴サービス

○一般浴室(温泉浴)・特別浴室・個別浴室(ユニット毎)を準備しております。
状況に応じ清拭となる場合があります。週 2 回以上の入浴が可能です。

生活支援サービス

着替え、排泄、食事等の介助、口腔ケア、爪切り、ひげそり、トイレの誘導、機能訓練、オムツ交換、体位交換、シーツ交換、施設内の移動の付添など。

緊急時の対応

○看護師・介護職員が夜間急変時に対応。

通院援助

○協力病院及び近隣病院への送迎

各種生活相談

○生活相談員による、日常生活に関する相談。

○介護支援専門員による、介護保険に係る相談。

娯楽行事等の実施

繫松山山開き、夏祭り、敬老会、年忘れ忘年会、餅つき大会（正月用鏡餅）雪まつり

ユニット毎の行事（昼食作り、おやつ作り、お花見、ショッピング、入居者様1人ひとりの誕生会）

生き粹活動 遊び・レク活動（年5回）、クッキング（年7回）、手芸（年7回）、陶芸教室（年3回）、居酒屋（年10回）、婦人部活動（年6回）、生け花教室（年4回）、喫茶（毎週金曜日）、大正琴（月1回）、家庭菜園（適宜）

（年間行事）

施設行事

実施月	行事名	行事の反省
4月 5月	花見ドライブ	外出やドライブを通し、苑外に出て春を感じて頂いた。
6月	地域清掃活動	地域交流の一環で、春一番の観光シーズンにむけて取り組みをした。
7月	御所湖花火大会	3～4名の職員が駐車場係りとして対応し、家族様の来苑時をスムーズに行うことが出来た。また、リビングや居室からゆっくり花火見物をする事が出来、例年楽しみとなっている。
8月	夏祭り	天候が悪く、屋台においても全て屋内での開催となった。家族会の積極的な参加もあり、屋台や余興、抽選会などご家族様も一緒に楽しめた。全て屋内だった為やや手狭になっており移動もしにくい様子ではあったが、逆に賑やかさを演出出来ていたと感じる。余興の「のど自慢大会」では、入居者様や来賓の方と様々な方に参加していただき大いに盛り上がったお祭りとなった。今回の経験は次年度においても悪天候を考慮した企画に大いに参考になった。
	地域清掃活動	予定通り実施できました。
9月	敬老会	長寿を祝う会を通し、現代社会を作って来られた方々に敬意を表した。（記念品贈呈、記念写真贈呈、ボランティア鑑賞）
10月	地域清掃活動	予定通り実施できました。
11月	家族会交流会	有料老人ホーム「ピースフル滝沢」と小規模多機能「おはな」の見学会を行い、「おはな」での交流会を兼ねた昼食会を行った。その後新しくなった滝沢中央病院を見学し終了する。見学の行き来にはバスをチャーターし道中での会話も楽しむ事ができ、時間を忘れるくらい家族様同士のコミュニケーションの場となった。
	みちのくプロレス	地域交流室へ特設リングを設置しプロレス観戦開催。歌手の三浦わたる様も来苑され、歌を披露して頂く。（朝日テレビの取材あり）

12月	年忘れ大忘年会	入居者様や家族様と共に繋松苑で過ごした1年を振り返る。 ケーキバイキング・職員余興等を楽しみました。
	餅つき	お供え餅を入居者様でつきました。女性のお供え作りは手際が良く素晴らしかったです。
2月	雪祭り	今年は積雪が多く、雪国岩手ならではの冬を実感して頂くことが出来ました。今年の形式をイベント型にし、雪像も数か所に作成し様々なところでの写真撮影が出来るよう工夫した。余興も2部に分け入居者様が自由に参加できるようにした。職員による雪像作り、職員余興、屋台料理の提供すべてが好評でした。
	節分(豆まき)	ユニットごとに鬼にふんした職員が回り「鬼は外、福は内」とにぎやかなひと時で、笑い声が苑内中に響きました。
3月	ひな祭り	機能訓練室前に雛壇を飾り楽しむことが出来ました。

ユニット行事

実施月	行事名	行事内容
4月	お花見ドライブ	お花見ドライブを通し季節を感じて頂く。 複数ユニット
5月	お花見ドライブ	お花見ドライブを通し季節を感じて頂く。 複数ユニット
	レクリエーション	気分転換を図ると共に、日頃の運動不足解消も兼ねて体を動かした。
	おやつ作り	ホットケーキ作りをして入居者様と職員で楽しい時間を過ごし気分転換を図る。
	外食	「お寿司が食べたい」との要望にて気分転換も兼ね外食に出かける。
	外出	「夏服衣類が見たい」との要望にて、しまむらへ出掛け衣類を購入される。
6月	買い物	入居者様の要望に沿い、前潟イオンで買い物される。
	ドライブ	初夏を感じて頂きながら小岩井の「松ぼっくり」まで出掛けアイスクリームを召し上がる。 複数ユニット
	おやつ作り	入居者様の要望に沿い、おやつ作り楽しむ。 複数ユニット ・フルーチェ・ホットケーキ
	外出	お誕生日月でもあるためイオンへ出掛ける。
	外食	「とんかつが食べたい」との要望により、「かつ壱」へ出掛け、その後「ダ イー」にて趣味である編み物の毛糸を購入される。
7月	ドライブ	ドライブを兼ね、「ビックルーフ」に出掛けアイスクリームを召し上がる。 複数ユニット
	御所湖花火大会	花火大会の時間に合わせ、花火大会鑑賞される。 複数ユニット
	外出	入居者様の要望にて、自宅へ帰られゆっくりされる。
	外出	市の記念撮影のため身だしなみを整えるため行きつけの散髪へ出掛ける。
	おやつ作り	お誕生日をお祝いして甘いもの好きなフルーチェでお祝いする。
	カラオケ	お誕生日を歌の好きな方なのでカラオケでみんなでお祝いする。
8月	ドライブ	入居者様の誕生日に合わせ、小岩井方面へ散策に出かける。

	外出	入居者様の強い要望にて、前潟イオンへ出掛けられる。
	レクリエーション	残暑厳しい夏を感じながら、甘酒やスイカ割りで楽しめる。
9月	ドライブ	入居者様の要望にて、小岩井の「松ぼっくり」へ出掛けられる。
	買い物	お誕生日月でもあり、「鰻が食べたい」とのことにて、ご家族と一緒に外出され、お買い物や食事を楽しまれる。職員は送迎のみ。
	外出	入居者様の要望にて、お誕生日月でもありご自宅へ帰りゆっくり過ごされる。
	外食	お誕生日である為「お寿司」が好きとのことにてイオンの「清次郎」へ出掛けお寿司を食べてお祝いする。
10月	ドライブ	外出が難しい方々を始め紅葉狩りドライブを通し季節を感じて頂く。 複数ユニット ・御所湖周辺 ・雫石あねっこ ・小岩井周辺
	外出	気分転換を兼ね、「らら工房」に出かけ大好きなお花を觀賞される。
11月	食事会	みんなで茶碗蒸し作りをして温かい食べ物にほっこりとした楽しい時間を過ごされる。
	外出	ケアハウスに遊び行き、お友達と面会し楽しい時間を過ごされる。
12月	年越し鍋パーティー	職員の提案にて鍋を囲みながら年越しを楽しむ。
1月	おやつ作り	寒い時期なので、温かい甘酒と出来たてのどら焼きを食べながら入居者様、職員と楽しい時間を過ごす。
2月	節分豆まき	伝統行事に触れ、季節感を感じて頂く。
3月	昼食作り	入居者様のお誕生日を兼ね、カレー作りをしてお祝いしながら召し上がる。
	レクリエーション	入居者様の余暇活動を企画し、交流を図り楽しむ。 ・輪投げ ・カラオケ ・玉入れ等

(5) 地域と交流促進

ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み

実施月	団体名	内容
4月	繫町内会・PTA 合同歓送迎会	(施設長参加)
6月	つなぎ地区早朝ゴミ拾い	地域清掃活動協力(5名:繫大橋~御所湖周辺)
	チャグチャグ馬コ見学	繫温泉病院からの案内(入居者様5名、職員5名)
	労働安定センター施設見学	6/10 研修生による施設見学(10名)
	つなぎ地区お茶っこの会	6/23 地域交流(職員1名)
7月	第1回盛岡市繫地区地域ケア会議	(生活相談員2名、施設長参加)
8月	つなぎ地区早朝ゴミ拾い	地域清掃活動協力(5名:繫大橋~御所湖周辺)
	繫花祭 来賓	施設夏祭り来賓(21名)
	繫花祭『繫温泉さんさの会』	施設夏祭り余興ボランティア(7名)
	繫花祭『加藤家さんさ』	施設夏祭り余興ボランティア(15名)
	繫花祭 繫小学校	家族会主催の大抽選会プレゼンター(5名)
9月	長寿を祝う会来賓	家族会会長 佐々木 竹美様 盛岡市長代理 保健福祉部生活福祉

		第二課 船越 慈 様
	長寿を祝う会『柴田サキ子様』	施設敬老会余興ボランティア『メソダソ』(2名)
	大宮中学校	9/7 中学生による「介護体験学習」実習(5名)
	避難訓練	盛岡西消防署・繋支所合同
	滝沢南中学校	9/19 吹奏楽部演奏会・介護体験(37名)
10月	つなぎ地区早朝ゴミ拾い	地域清掃活動協力(5名:繋大橋~御所湖周辺)
	盛岡医療福祉専門学校(心理学科)	専門学生によるレクリエーション実習(9名)
	介護労働安定センター実習	10/20・24・27 介護実習受け入れ(3名)
11月	家族会交流会	家族様と職員の交流会(家族様13名、職員6名)
	つなぎ地区防災訓練	(施設長、介護支援専門員参加)
	みちのくプロレス開催	地域交流室にて開催
	居酒屋「笑楽」	余興ボランティア「オカリナサークル」(7名)
12月	(株)白石パン	12/25 クリスマスケーキ贈呈入居者様へプレゼント
2月	繋地区シルバーメイト研修会	2/15 (生活相談員2名、施設長参加)
3月	避難訓練	盛岡西消防署・繋支所合同

(6) 研修報告

施設内研修

実施月	研修日	研修名	参加人数
4月	1~2	新人職員オリエンテーション ・基本理念・職員心得・施設紹介・他部署との連携等	3名
	27	新人職員フォローアップ研修 ・当たり前の生活を守る介護とは・・・	2名
5月	31	介護職員研修(サブリーダー) 上半期研修内容 日常のケア、緊急時(器具の取扱い等)に関する 「ユニットケア」「個別ケア」の基本 ポジショニングについて 介護保険制度の理解と実践について 食品の衛生管理及び食中毒予防について 倫理、法令遵守に関する 「ユニットケア」「個別ケア」に関する事例検討	10名
6月	19	SDS研修:事故防止対策委員会	13名
	22	SDS研修:排泄委員会「排便の仕組み」「陰洗の方法」(リーダー対象) 講師:(株)ユニチャーム 正井章子氏	14名
	23	SDS研修:排泄委員会「排便の仕組み」「陰洗の方法」(新人対象) 講師:(株)ユニチャーム 正井章子氏	7名
	29	介護職員研修(職員1) 上半期研修内容	9名
7月	11	SDS研修:感染防止委員会「手洗い・うがい」花王プロフェッショナル	13名
	18	介護職員研修(職員2) 上半期研修内容	7名

	24	介護職員研修（職員3） 上半期研修内容	6名
	22	SDS研修：拘束廃止・高齢者虐待防止委員会「身体拘束の記録」	13名
8月	24	介護職員研修（新人職員） 上半期研修内容	4名
9月	20	介護職員研修（パート） 「介護保険施設における倫理・法令順守」 「緊急時（事故）対応について」	12名
	22	松実会「実践発表会」 特別講義：「不平不満にさらされる自身のストレス・コーピング」 麗峰苑施設長 里見きみ子氏 特別講義：「自分を見つめるキャリアデザイン」 キャリアカウンセラー 大村洋子氏	68名
	26	SDS研修：サービス向上・食事検討委員会 「繋松苑の食事のいろはを考えよう！！」	18名
10月	31	SDS研修：感染防止委員会「吐物処理の実践」	14名
11月	7	リスクマネジメント研修 特別講義：「安全な介護」～ポジティブリスクマネジメント 講師 福祉サポート北東北 菅原正章氏	16名
11月	13 15	新人オリエンテーション ・基本理念、施設紹介、委員会、生き粋活動 ・職員の心得、他部署との連携 ・リハビリテーション	4名
	14	介護職員研修（サブリーダー） 下半期研修内容 上期の振り返り、自分知る 特別講義：「職員のモチベーション向上とリーダーシップのあり方」 土岐経営支援事務所 土岐徹朗氏	10名 16名
		29	SDS研修：サービス向上・食事検討委員会 「接遇への理解」
12月	4	SDS研修：拘束廃止・高齢者虐待防止委員会 「権利擁護について」 高橋係長	17名
	20	介護職員研修（職員1） 下半期研修内容 施設における看取りケアについて考える レッツ、ポジティブシンキング	10名
1月	9	新人フォローアップ研修 「当り前の生活を守るとは・・・事例検討」	4名
	16	SDS研修：排泄委員会 「コンチネンスケア：事例発表会」 各排泄委員会	19名
	30	介護職員研修（職員2） 下半期研修内容 施設における看取りケアについて考える レッツ、ポジティブシンキング	10名
2月	31	介護職員研修（新人職員他） 下半期研修内容 「認知症について考える」 介護副主任 菊地伸洋	12名
		施設における看取りケアについて考える レッツ、ポジティブシンキング	4名

3月	20	SDS研修：研修委員会 「認知症について」 菊池副主任	14名
	26	介護職員研修（パート・フルパート） 施設における看取りケアについて考える レッツ、ポジティブシンキング	12名

施設外研修

実施月	研修日	研修名	場所	参加人数
4月	5	介護と外国人技能実習制度	アイーナ	1名
	6	介護認定審査会全体会議	プラザおでって	1名
	14	ショートステイにおける相談業務の課題と生活相談員の役割	盛岡市勤労福祉会館	1名
	20・21	甲種防火管理新規講習	盛岡市建設研修センター	1名
	29	看取り期に望まれる実際のケア	マリオス	1名
5月	12	いわてユニットケア研究会総会	ふれあいランド岩手	1名
	12	人事考課研修	アイーナ	1名
	16～18	介護支援専門員更新研修	盛岡市勤労福祉会館	1名
	24	行政説明、集団指導	マリオス	2名
	26	福祉車両安全運転講習	アイーナ	1名
	26	盛岡市老人福祉施設連絡協議会 第1回 施設長研修	特別養護老人ホーム 浅岸和敬荘	1名
6月	1・2	衛生管理者講習	岩手労働基準協会 盛岡支部研修センター	1名
	6	中央ブロック正副会議	ふれあいランド岩手	1名
	7	給食従事者研修会	盛岡市保健所	1名
	6～8	介護支援専門員専門研修課程1	盛岡市勤労福祉会館	1名
	15	介護予防講習会	マリオス	1名
	21	虐待防止研修	アイーナ	1名
	21～23	介護支援専門員更新研修	サンビル	1名
	23	「介護と医療の未来博」	タカヤアリーナ	1名
	23	福祉サービスの苦情を考えるセミナー	ホテルルイズ	1名
	15～16 22～23 29～30	岩手県介護職員医療的ケア研修	ふれあいランド	3名
7月	5～6	キャリアパス対応生涯研修課程（初任者編）	アイーナ	1名
	7	中央ブロック高齢者看護部会職員研修会 「これからの看取りケアについて」	特別養護老人ホーム おでんせ本宮	4名
	6～7	介護支援専門員更新研修	サンビル	1名
	12	公的補助金制度（助成金）説明会	マリオス	1名
	12	第1回 繋地区シルバーメイト研修会	つなぎ地区活動センター	3名

	17～19	ユニットリーダー研修（講義）	マリオス	2名
	19～21	介護支援専門員専門研修課程 1	盛岡市勤労福祉会館	1名
	24～28	ユニットリーダー研修（実地）	特別養護老人ホーム らふたあヒルズ	1名
8月	2～3	介護職員医療的ケア研修（第1、2号研修）（演習）	アイーナ	3名
	21～25	認知症介護実践者研修	盛岡し勤労福祉会館	1名
	21～25	ユニットリーダー研修（実地）	特別養護老人ホーム 花巻あすかの杜	1名
	28～29	いわてユニットケア研究会研修会	アイーナ	4名
	26	岩手県災害派遣福祉チーム活動訓練	盛岡市立見前南小学校	1名
	30～31 9 / 1	介護支援専門員研修課程 1	盛岡市勤労福祉会館	1名
9月	7	地域リハビリテーション関係職員研修会	いわてリハビリテーションセンター	1名
	25～29	岩手県認知症介護実践者研修	盛岡市勤労福祉会館	1名
	29	2018診療報酬・介護報酬の同時改定及び IOTの現場導入と活用に関するセミナー	ホテルメトロポリタン 盛岡NEWWING	2名
10月	6	岩手県認知症介護実践者研修	盛岡市勤労福祉会館	1名
	10	感染症及び食中毒予防対策に関する研修会	アイーナ	1名
	16～19	介護職員医療的ケア研修（演習）	アイーナ	3名
	18～20	認知症介護実践リーダー研修	盛岡市勤労福祉会館	1名
	23	カウンセリング研修	アイーナ	1名
	23	高齢者権利擁護推進員養成研修会	アイーナ	2名
	23～24	小型車両講習	岩手労働基準協会 盛岡支部研修センター	1名
	31	中央ブロック高齢者福祉協議会 第2回看護部会研究会 「認知症予防の7Rセブ - と自身の癒しを7Rで!!」	特別養護老人ホーム おでんせ本宮	2名
31～ 11 / 1	認知症介護実践リーダー研修	盛岡市勤労福祉会館	1名	
11月	2	感染症集団発生予防研修会	盛岡市保健所	1名
	2	中央ブロック高齢者福祉協議会 1回 介護部会研 究会 「コンプライアンスの基礎知識」	アイーナ	2名
	7	中央ブロック高齢者福祉協議会 第1回職員給食 部会研修会 ～スチームコンベクションオープン を活用した行事食～	サンセール盛岡	1名
	8	高齢者権利擁護推進員養成研修会	アイーナ	2名
	10	第3期岩手県認知症介護実践者研修	盛岡市勤労福祉会館	1名
	14～17	認証介護実践リーダー研修	盛岡市勤労福祉会館	1名
	16～17	リハビリテーションケア技術研修会	いわてリハビリテーションセンター	1名

	13	カウンセリング研修	アイーナ	1名
	17	事務長等研修会	ホテル紫苑	1名
	27	高齢者権利擁護推進員養成研修会	アイーナ	2名
	30	いわてユニットケア研究会第22回研修会	アイーナ	3名
12月	15	能力開発セミナー 介護技術講習会	地域職業訓練センター	2名
	21	岩手県認知症基礎研修	盛岡市勤労福祉会館	2名
	22	認知症介護実践リーダー研修	エスポワールいわて	1名
	25	高齢者権利擁護推進員養成研修会	アイーナ	2名
1月	18~19	高齢者権利擁護推進員養成研修会	アイーナ	2名
	18~19	第33回中央ブロック高齢者福祉協議会研究会	ホテル紫苑	7名
	30	介護職種の技能実習指導員講習会	ふれあいランド岩手	1名
	31	2018 診療報酬・介護報酬改定対策セミナー	ホテルルイズ	2名
2月	15	第2回《繋地区》地域ケア会議	つなぎ地区活動センター	2名
	19	災害福祉地域研修会	ホテルルイズ	2名
	21	東北エネルギーフォーラム	アイーナ	1名
	23	2018 介護保険改定セミナー	アイーナ	1名
	24	介護報酬改定と算定要件の全解説と対策	盛岡市総合福祉センター	1名
	26	中央ブロック高齢協総会 施設長等研修会	ホテルルイズ	1名
3月	6	福祉用具・介護ロボット体験展示会	ホテルルイズ	2名
	19	平成30年度介護報酬改定等に係る説明会	岩手県立大学講堂	1名
	20	平成30年度介護報酬改定等に係る説明会	キャラホール	2名
	28	2018 介護報酬改定対策セミナー	ホテルメトロポリタン	3名

【第2種社会福祉事業】

4. 訪問介護事業

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
利用者様が自宅での生活が継続できるよう、訪問介護サービス・介護予防サービス、生活総合事業訪問介護型サービスでの支援を図り、必要とされる事業所を目指す。	介護計画に沿った支援を行う中で、利用者様及び家族様の心身の状態変化がみられる場合はサービスに関わる介護支援専門員をはじめ各サービス担当者との連携を図り、介護計画見直しの検討を行う。	利用者様、家族様に状態変化が見られた場合は、その都度介護支援専門員や関係者へ情報提供をし、必要時サービスの追加や内容の検討を行い、利用者様の生活維持に努めました。
	内外の研修等を通じ、専門知識・技術の研鑽に努めサービス提供にあたる。	研修は内容を重視し、計画、実施すると共に、専門知識や技術向上に努め、その結果サービス提供内容の拡大につなげる事が出来ました。

	利用者様の意見や苦情等を真摯に受け止めサービスの改善に努める。	利用者様の意見や苦情に対し、早期対応に努め、満足のいくサービス提供を心がけました。
	訪問時の事故防止に細心の注意を払い、安全にサービスの提供を行う。	常に利用者様個々の状況を把握し、リスク対策に努めました。同行訪問等を実施し安全確保をしております。

(1) 訪問介護目標への取り組み

期中実績

期中1ヵ月平均利用者訪問実人数 ... **46.9人/月**

利用状況 訪問介護事業
介護・介護予防・総合事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	30.4
利用者実人数	49	49	48	50	47	48	48	48	47	44	43	42	46.9
サテライト								0	0	0	0	1	0.2
利用者延人数	417	478	471	480	450	432	444	421	437	441	391	422	440.3

保険外（介護保険利用者と重複しているため再計しています）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	30.4
利用者実人数	4	5	5	4	4	3	2	4	3	2	3	4	3.6
利用者延人数	8	11	8	8	7	5	5	6	4	5	5	6	6.5

サービス全体

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	30.4
利用者実人数	49	49	48	50	47	48	48	48	47	44	43	42	46.9
サテライト								0	0	0	0	1	0.2
利用者延人数	425	489	479	488	457	437	449	427	441	446	396	428	446.8
1日平均	14.2	15.8	16.0	15.7	14.7	14.6	14.5	14.2	14.2	14.4	14.1	13.8	14.7

(2) 活動の基本方針

目標達成に向けて次の方針に基づき活動した。

介護サービスの提供に当たっては、懇切丁寧に行うことを旨とし、利用者様、ご家族様にサービスの提供方法等について理解を得られるよう説明を行う。

介護支援専門員に対して利用者様の状況等の情報を提供する。

事業所内でも年間を通して研修を行い、介護技術の向上を図る。

地域内及び近隣市町村の訪問介護事業者及び居宅介護支援事業者との連絡、交流を緊密に図る。

(3) 研修報告

施設内研修

実施月	研修日	研修名	参加人数
6	28	紙おむつのあて方 基本編～応用編	2名
7	1	新任研修	1名
9	13	伝達研修 介護職員初任者研修・キャリアパス対応生涯研修課程	3名
10	3	認知症の基本的理解と周辺症状のケア	6名
11	15	伝達研修 キャリアパス対応生涯研修課程(リーダー・中堅) 認知症、メンタルヘルス	2名
12	5	カンフォータブルケアについて	6名
3	6	腰痛予防はなぜ必要なのか	4名

訪問事業所内全体研修

実施月	研修日	研修名	参加人数
6	5	食中毒とその予防について	6名
	6	食中毒とその予防について	3名
	12	紙おむつのあて方 基本編～応用編	7名
10	26	伝達研修 認知症の基本的理解と周辺症状のケア	4名
11	22	調理実習 身近な食材を使った糖尿病食の調理	9名
12	11	伝達研修 カンフォータブルケアについて	4名
3	15	伝達研修 腰痛予防はなぜ必要なのか	6名
	15	年間の研修評価と課題について	10名

訪問事業所内個人研修

グループ区分	研修期間	研修課題	対象人数
グループA	8/1～10/31	介護職員等の医療的ケアについて	1名
		訪問介護計画書について	1名
グループB	7/1～9/30	人権を通して訪問介護の在り方を見直す	1名
グループC	7/1～8/31	介護業務の特性と判断基準	3名
グループD	7/1～8/31	ヘルパー業務における接遇マナーの必要性と難しさ	4名

施設外研修

実施月	研修日	研修名	場所	参加人数
6月	13	岩手県ホームヘルパー協議会研修	ふれあいランド	2名
7月	3	岩手県介護職員等医療的ケア研修	アイーナ	1名
9月	22	松実会 職員研修会「第5回実践発表会」	繫松苑	2名
10月	11	介護技術の基本について	北日本医療福祉専門学校	1名
	16	サービス提供責任者研修セミナー	マリオス	1名
3月	19	平成30年度介護報酬改定に係る説明会	岩手県立大学	1名

	26	岩手県ホームヘルパー協議会研修	ふれあいランド	1名
--	----	-----------------	---------	----

年間研修参加件数 27件 参加延べ人数 92名

5. 通所介護事業

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
住み慣れた地域で生活が継続できるように、より身近にサービスを提供します。	利用者様の在宅における自立と身体の機能維持を目指します。	自宅に閉じこもりがちだった方が、デイ利用して編み物や創作活動に取り組み、自宅でも編み物に取り組めるようになりました。また、著しく日常生活動作が低下される方はおられませんでした。認知症進行の為に施設入居される方もおられました。
	利用者様が安心してサービスが継続できるようにご家族、地域、関係機関と定期的運営推進会議を開催し、情報を共有しながら連携を図り、より地域性を構築していく。	お一人暮らしの方や高齢世帯の利用者様の状況把握を各機関との情報交換と連携を行い、担当者会議以外でも詳細の調整を図り支援することが出来ました。また、運営推進会議の中で地域の方々との情報交換やご意見を伺いながら構築に向けて進められ、さらには詩吟活動も実施することが出来ました。
	デイサービスを利用することで生活に張りを持ち、過ごせるように支援する。	機能訓練の一環として紅葉ドライブで野外機能訓練、手芸、季節行事、膝掛け作り、などに参加することで生活の中で張りのある日常生活に繋げることが出来ました。

(1) 通所介護目標への取り組み

期中の目標通所利用者を1日平均8.0人に設定して活動した結果、ご家族様の都合やご本人様の体調面でのキャンセルや入院等が相次いでしまいましたが、1日平均8.0人と目標をなんとか達成することが出来ました。次年度への取り組みといたしまして利用実人数の確保、内部外部への営業活動に力を入れて取り組みたいと思っております。実人数を増やし、入院やキャンセル等にも対応できるようにしていきたいと思っております。

期中実績

期中1日平均通所利用者人数 ... 8.0人
 期中1ヵ月平均通所利用者延人数 ... 180.4人

利用状況 通所介護事業
 介護予防

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	22	22	24	23	24	24	23	22	22	21	21	24	22.5
利用者実人数	8	9	9	7	7	7	7	6	7	8	8	8	7.6

利用者延人数	43	45	53	45	43	44	45	39	39	37	45	43	43.4
1日平均	2.0	2.0	2.2	2.0	1.8	1.8	2.0	1.8	1.8	1.8	2.1	1.8	1.9

介護

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	22	22	24	23	24	24	23	22	22	21	21	24	22.5
利用者実人数	24	22	23	22	22	23	22	23	23	20	20	21	22.1
利用者延人数	142	138	141	140	136	142	140	140	141	116	123	145	137.0
1日平均	6.5	6.3	5.9	6.1	5.7	5.9	6.1	6.4	6.4	5.5	5.9	6.0	6.0

サービス全体

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
営業日数	22	22	24	23	24	24	23	22	22	21	21	24	22.5
利用者実人数	32	33	33	31	31	31	31	30	31	28	28	29	30.7
利用者延人数	185	183	194	185	179	186	185	179	180	153	168	188	180.4
1日平均	8.4	8.3	8.1	8.0	7.5	7.8	8.0	8.1	8.2	7.3	8.0	7.8	8.0

(2) 活動の基本方針

目標達成に向けて次の方針に基づき活動した。

介護サービスの提供に当たっては、懇切丁寧に行うことを旨とし、利用者様、家族様にサービスの提供方法等について理解を得られるよう説明を行う。

ケアプランナーに対して利用者様の状況等情報を還元する。

通所介護職員全員による接遇対応の学習会を行い、介護技術等の向上を図る。

地域内、近隣市町村の通所介護事業者及び居宅介護支援事業者との連絡、交流を緊密に図る。

(年間行事)

実施月	行事名	行事内容
4月	観桜ドライブ	野外訓練の一環として四十四田ダム、高松の池、運動公園に桜を見に出かけました。その後は生協で買い物をしていただきました。生協での買い物を楽しみにされている方々が多く、メモ用紙やご家族様からオカズやお菓子を依頼されている方々もおられました。
6、7月	ショッピング	浜民休にショッピングへ出かけました。こちらでも晩のおかずやご家族様へのお土産を購入される方が多くおられ、フードコートで一休みしながらアィを召し上がられ好評のご様子でした。
9月	長寿を祝う会	地域の方のご来賓参加もあり、利用者様と一緒に、和気あいあいと長寿のお祝いを楽しめました。
	地域の方との情報交換会	運営推進会議を通して当事業所の事業内容や利用者の状況、実際の活動内容を写真での紹介を含め関係の皆様にご理

		解して頂きました。
10月	秋のドライブ	野外機能訓練の一環として「四十四田ダム」に紅葉狩りで外出し、前回評判の良かった生協へも買い物へ行きました。フードコートでアイスを召し上がられる方やコーヒーを飲んで一休みされる方もおられ、好評のご様子でした。
3月	地域の方との情報交換会	運営推進会議を通し、事業計画の評価や、利用者様の状況、活動内容の写真での紹介を含め関係の皆様にご理解して頂きました。

(3) 研修報告

施設内研修

開催月	研修日	研修名	場所	参加人数
3月	24	高齢者虐待に対する考え方	談話室	2名
	26	高齢者虐待に対する考え方	機能訓練指導室	2名

施設外研修

開催月	研修日	研修名	場所	参加人数
5月	24	平成29年度 リスクマネジメント研修	アイーナ	1名
6月	23	デｲフﾞｰｽ生活相談員 その役割と必須業務	アイーナ	1名
8月	23	介護記録の書き方とケアマネジメントへの活かし方	滝沢市役所	1名
11月	10~12	応急手当普及員講習	滝沢中央消防署	1名
1月	26	ケアレク実技セミナー研修	アイーナ	1名
	26	介護報酬・制度改定とデイでの対応 デイサービスの指導・監査対応	アイーナ	1名

6. 短期入所生活介護事業

(1) 短期入所事業の目標への取り組み

麗峰苑短期入所事業...入院で空いた居室を利用して短期入所を受け入れた結果、平均 1.2 名/日の実績を得た。

繫松苑短期入所事業...定員 10 名に対し目標利用者を一日平均 9.0 名に設定し活動した結果目標以上の平均 9.6 名/日の実績を得た。

(2) 短期入所者の利用状況

(麗峰苑) 空床型

利用状況 麗峰苑 短期

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
利用実人数	0	2	4	3	2	1	1	4	4	4	7	5	3.1

利用延人数	0	15	52	32	14	9	2	29	43	46	107	97	37.2
1人平均日数	0	7.5	13	10.7	7.0	9.0	2.0	7.3	10.8	11.5	15.3	19.4	12.1
1日平均人数	0	0.5	1.7	1.0	0.5	0.3	0.1	1.0	1.4	1.5	3.8	3.1	1.2

29年度 累計実人数 37人/年
累計延べ人数 446人/年

利用状況 繫松苑 短期

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
利用実人数	39	43	38	41	43	45	39	37	37	34	36	33	38,8
利用延人数	263	280	271	301	287	298	326	272	278	329	314	296	292,9
1人平均日数	6,7	6,5	7,1	7,3	6,7	6,6	8,4	7,4	7,5	9,7	8,7	9,0	7,6
1日平均人数	8,8	9,0	9,0	9,7	9,3	9,9	10,5	9,1	9,0	10,6	11,2	9,5	9,6

29年度 累計実人数 465人/年
累計延べ人数 3515人/年

(3) 提供サービス充実への取り組み

(麗峰苑)

空床利用のため急な利用希望の方も多く、利用前のアセスメントは十分とは言えませんでした。担当する居宅介護支援事業所と連携を取り、出来る限りご本人やご家族の意向に沿うよう支援を行いました。また、利用時の様子を居宅介護支援事業所やご家族へ書面や口頭で報告し、再度利用していただくよう努めました。

(繫松苑)

新規の利用者様が多く、リピーターとして何度もお越しただけている利用者様がいたのが良かった。病院と連携する機会も多く、在宅復帰時に機能訓練指導員が同行し助言を行うことでご家族様から感謝の言葉をいただいた。ニーズの多様化や医療的ケアが必要な方の申し込みは依然見受けられており、受け入れが難しいケースや調整が必要な場合があるが、繫地区周辺や雫石の地域貢献も進めながら受け入れを行っていきたい。

(年間行事)

実施月	行事名	行事内容
4～6月	新緑等季節感を味わう～バスハイク・買い物ツアー	4月27日 花見バスハイク。 5月31日 高松の池バスハイク。 6月 8日 繫地区朝市へお出かけ。
7月	御所湖花火大会を楽しむ	7月 31日 花火大会屋台見物。
10月	紅葉をたのしむ～バスハイク・買い物ツアー	10月 2日 土日ジャンボへ行こう！ 10月19日 道の駅雫石あねっこへ外出。 10月21日 紅葉バスハイク。
12月	年末つばき居酒屋	12月28日 年末つばき居酒屋実施。鍋を入居者様と調理した後、カラオケ大会行う。

7. 小規模多機能型居宅介護事業（11月1日開設）

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
基本理念に基づき近隣の施設や地域住民とともに、登録者とそのご家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる環境づくり支援体制を目指す。	地域ボランティアの受け入れを積極的に行い、開放的な環境をつくり。	利用者様と積極的に交流し、開放的な環境を作ることができた。
	職員の多くが地域住民で構成され、地域性や家庭的な温かい雰囲気運営していく。	利用者様に安らぎと安心感を与え、家庭的で温かい雰囲気を作ることができた。
	自治会との連携をはかり、行事への参加や地域住民の来訪を積極的にすすめていく。	来訪を積極的に受け入れたが、自治会との連携は今後の課題としていきたい。
	主治医、看護師、家族と常に連携・相談を行い、在宅で生活できる限り支援していく。	主治医及びご家族と連携を図り、円滑に進めることができた。

（1）利用者確保への取り組み

利用登録定員29名の維持確保に取り組んだ結果、月平均24.0名の登録の実績を得た。

利用者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男								8	8	8	7	7	7.6
女								10	14	18	20	20	16.4
計								18	22	26	27	27	24.0
内、入院者								0	0	1	1	2	0.8

* 住所地別内訳

計27名（滝沢市26名、八幡平市1名）

利用者の状況

* 要支援者

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要支援1								0	0	0	0	0	0
要支援2								2	2	2	2	2	2.0
計								2	2	2	2	2	2.0

* 要介護度者

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要介護1								4	6	7	6	6	5.8
要介護2								3	4	5	5	6	4.6

要介護 3								6	7	10	11	10	8.8
要介護 4								3	3	2	3	3	2.8
要介護 5								0	0	0	0	0	0
計								16	20	24	25	25	22.0

提供サービス充実への取り組み

可能な限り自立生活を送ることができるようことを目的とする「自立支援」をサービスの基本とし、その方の持つ能力や可能性を見極め、職員が必要以上に介護・介助を行うことで、自立を妨げることのないよう努めている。また地域を生活圏とし、「地域の一員」として今までの生活が継続できるよう、地域の方々との交流やボランティア等の協力を得た生活の支援を重点に置き取り組んだ。

* 年間行事

開催月	行事名	開催目的
11月	紅葉狩り	バスハイク形式に加え、徒歩や車椅子で公園を散策し、季節を感じていただく。
12月	クリスマス会	地域ボランティアを招き、余興等を楽しみ、ゲームをしてケーキを頂く。
1月	新年会	地域ボランティアさんに協力頂き、出し物等を楽しみ、新年を祝う歌を歌うなどする
1月	第1回 運営推進会議	登録利用者、ご家族、地域の代表、地域包括支援センター、事業における有識者等に事業報告を行い、意見交換等を行う
2月	節分	利用者様に鬼の面やゲーム材料を工作して頂き、職員が鬼に扮してゲームを楽しむ
3月	地域介護 予防講座	ピースフル滝沢、小規模多機能おはな登録利用者及び滝沢ニュータウン地域住民を対象に、作業療法士を招きいきいき体操教室の実施
3月	第2回 運営推進会議	登録利用者、ご家族、地域の代表、地域包括支援センター、事業における有識者等に事業報告を行い、意見交換等を行う

- ・誕生会、クッキングクラブ、手芸クラブ、カラオケクラブ、書道教室...1回/月（定期開催）
- ・バスハイク（不定期）

研修報告

* 施設内研修

月	研修名	内容	参加人数
10月	職員新任研修	就業規則及び業務内容	5名
11月	小規模多機能事業	基礎知識習得	8名
12月	感染対策研修	実務における実施ポイント	8名

* 施設外研修

月	研修名	内容	参加人数
3月	平成30年度介護報酬改定等 における説明会	介護報酬の改定点	1名

【公益事業】

【特定施設入居者生活介護事業】

(1) 事業目標/方針

事業目標	事業方針	評価
特定施設サービス計画に基づき、入居者様本人の有する能力に応じた自立した生活を維持する事が出来るように支援致します。	入居者様の意思を確認し、機能訓練を実施して残存機能の維持・向上に努めます。	個別機能訓練計画に基づき、機能の維持、向上に意欲的に取り組みました。
	入居者様のニーズに寄り添った行事・レクリエーションを企画して、日常生活の中に楽しみ生きがいを持って頂けるように努めます。	入居者様の嗜好に合わせ、個別及び小グループにて行事、レクリエーションを楽しんで頂きました。今後も個性を大切にしたい生きがい作りを心掛けて行きたいです。
	看護職員が24時間のオンコール体制により入居者様の健康管理に努めます。	介護職員を中心とした各専門職が一体となり、入居者様の健康管理に努めました。夜間帯を通じ、スムーズな連絡体制を取る事が出来ました。
	5S活動を通じ、環境整備を行い快適に生活して頂けるように努めます。	メンテナンス系の活動を拠点とし、職員が細心の注意を図りながら、入居者様が安全に生活の出来るよう環境整備に努めました。
	地域福祉の拠点として、地域に根付いた福祉の実現を目指します。	地域の皆様に支えられながら行事の成功や自治会の活動場所の社会資源としての提供をさせていただきました。数多くのボランティアの皆様にも支えられ活動が出来た1年でした。

(2) 入居者の推移 (各月初め利用者数)

入居者定員数 (30名)

月平均 29.8 名の実績を得た。

入居者の推移 (各月初め利用者数)

ケアハウス (特定)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5.0
女	24	25	25	25	25	25	25	25	24	25	25	25	24.8

計	30	30	30	30	30	30	30	30	29	30	30	29	29.8
内、入院者	1	0	1	1	2	1	0	2	1	2	0	0	0.9

出身地別内訳(平成30年3月末現在)

【県内】計 28人 (盛岡市 8人、滝沢市 14人、八幡平市 2人、宮古市 2人、一戸町 1人、大船渡市 1人)

【県外】計 2人 (兵庫県 1人、茨城県 1人)

(3) 入居者の要支援・要介護の状況(各月初め)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要支援 1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
平均	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
要介護 1	9	9	9	11	11	11	10	10	9	8	9	9	9.6
要介護 2	15	15	15	13	13	12	11	10	10	10	10	9	12.0
要介護 3	3	3	4	4	4	5	6	7	8	7	7	7	5.4
要介護 4	2	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1.4
要介護 5	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0.5
計	29	29	29	29	29	29	29	29	29	28	29	28	28.8
平均	1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	1.9	2.0	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.0

入退居の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	女	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	4
	計	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	5
退居	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	4
	計	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	5

備考	(退居内訳)				(平均年齢)			
	死亡	男	女	1	2	84.1 歳		
	長期入院			0	2	男女別	男	80.0 歳
	他施設			0	0		女	88.2 歳
	家庭復帰			0	0	(入居待機者)		
	その他			0	0	10 人		
	合計			1	4			

(4) 提供サービス充実への取り組み

介護サービス内容について、利用者満足度調査を早期に実施することで、サービス内容の見

直しを図り、入居者様のニーズに添えるサービス内容を提供する事が出来ました。

事業から生じた剰余金は、社会福祉事業へ 40,000,000 円の繰入を行った。

【松実会居宅介護支援事業】

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
利用者様、家族様の在宅における生活意向を考慮したケアプランを作成する。	<p>利用者様に対し、個々の解決すべき課題、その心身の状況や置かれている環境等に応じて、保健・医療・福祉にわたる指定居宅サービス等が、多様なサービス提供主体により、総合的かつ効率的に提供されるよう努める。</p> <p>利用者様からの相談、依頼があった場合には、利用者自身の立場に立ち、住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう、利用者様や家族の意向をもとに地域力も考慮したケアプランの原案を作成する。</p> <p>本人及び家族自らの選択に基づき、適切な保健・医療・福祉サービスが提供されるよう努め、利用者様本位、公正中立な立場での業務を実施する。</p>	<p>目標を意識して、利用者様・家族様の意向を考慮したケアプランの作成を実施した。サービスの選択及び推薦に際しては、公正中立な立場での業務を実施し、医療との連携にも積極的に取り組むことができた。地域力を考慮したケアプランの作成に努めたが、地域の社会資源の把握が、まだ不十分であった。地域包括ケアシステムの構築に向け、今後、ますます地域との連携に努める必要があると思われる。</p>
ケアマネジメントの質の向上を図る。	<p>計画的に外部・内部の研修に参加し知識・技術の習得を行う。</p>	<p>外部・内部の研修に積極的に参加し、知識・技術の向上に努めた。</p>
	<p>苦情・要望等には苦情窓口を設け事実確認、改善の検討を行い、ケアマネジメントの質の向上に努める。</p>	<p>苦情があった場合は、速やかに対応するとともに、事業所内でも会議をもち、改善策を検討した。</p>
市からの委託事業を行い、地域に貢献する事が出来る。	<p>滝沢市内在住の高齢者の心身状況や家庭環境について実態を把握し、潜在的な問題、ニーズ等を把握し、介護予防の対応に努める。</p> <p>介護相談を随時、受け「地域包括支援センター」との連携を図る。</p> <p>家族介護者教室を開催し、介護方法や介護保険サービス等について学ぶ機会を提供する。</p>	<p>ランチ事業で、滝沢市内にお住まいの高齢者の状況を把握するとともに、介護の相談を受け、地域包括支援センターと連携し、必要な支援を行うよう努めた。</p> <p>家族介護者教室では、地域の皆様からたくさん参加していただき、勉強になったと好評をいただいた。</p> <p>他の委託事業として、介護予防支援、認定調査を行った。</p>

(1) ケアプラン作成目標への取り組み

期中のケアプラン作成目標件数を1ヵ月191件に設定し、これに取り組んだ結果、目標に

わずかに届かない実績となった。(1ヵ月平均 188.9 件)

利用状況 居宅介護支援事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要支援1	13	12	12	10	10	10	11	11	14	14	13	13	11.9
要支援2	33	37	38	40	37	38	40	36	36	35	37	37	37.0
小計	46	49	50	50	47	48	51	47	50	49	50	50	48.9
要介護1	60	57	52	49	51	52	56	57	57	59	57	57	55.3
要介護2	43	45	45	53	54	53	54	54	52	53	53	53	51.0
要介護3	20	21	21	20	19	20	18	18	17	15	16	16	18.4
要介護4	7	8	9	10	9	10	8	7	9	8	8	8	8.4
要介護5	8	8	8	9	9	8	7	6	6	5	4	4	6.8
小計	138	139	135	141	142	143	143	142	141	140	138	138	140.0
合計	184	188	185	191	189	191	194	189	191	189	188	188	188.9

(2) ケアプラン作成の基本方針

ケアプラン作成に当たっては、「その利用者が可能な限り自宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮する」という基本方針に基づき、利用者様及び家族様の要望を尊重して作成した。

(3) 家族介護教室の開催

滝沢市住民で介護保険を利用している利用者や家族、地区の民生児童委員にも出席していただき、在宅での介護に役立つ講話、実演を中心に、ケアハウス巣子を会場として講習会を開催した。参加者は25人と盛況であった。

「おむつの選び方と使い方」

平成29年12月 2日(土) 25名参加

講師：青野 修平 氏(大王製紙株式会社盛岡営業所 介護職員初任者研修修了)

(4) 要援護高齢者実態把握事業(滝沢市委託事業)

滝沢市内の在宅の高齢者の心身状況や家庭環境について実態を把握し、潜在的問題、ニーズ等を把握し介護予防的な対応や未然防止に努めた。

北部、東部地区の範囲で65歳以上の高齢者世帯を累計449件(月平均 37件)調査した。

(5) 研修報告

施設内研修

開催月	研修日	研修名	参加人数
6月	28	排泄ケア	1名
9月	22	法人実践発表会 研修会「私のキャリアデザイン」	3名
10月	3	認知症の理解とケア	3名

施設外研修

開催月	研修日	研修名	場 所	参加人数
5月	17	滝沢市認知症事例検討会	滝沢ふるさと交流館	2名
6月	6～8	介護支援専門員専門研修課程	盛岡市勤労福祉会館	1名
	21	滝沢市地域ネットワーク会議 生活保護制度と生活困窮自立相談支援	滝沢市役所	2名
	23	職業倫理と法令遵守、個人情報保護法 認知症	盛岡総合アリーナ	2名
	28	岩手西北医師会認知症ネットワークセミナー	ホテルロイヤル盛岡	1名
7月	6	岩手県地域包括ケア研修会 「認知症の人と家族支援」	盛岡市勤労福祉会館	2名
	14	岩手県地域包括ケア研修会 「メンタルヘルスや相談援助に活かす コーチングスキル」	岩手県教育会館	2名
	19～21	介護支援専門員専門研修課程	盛岡市勤労福祉会館	1名
	28	「病院を知ろう」 退院調整担当者からの病院紹介	アイーナ	2名
8月	23	滝沢市地域ネットワーク会議 「介護記録の書き方と活かし方」	滝沢市役所	2名
	30～9/1	介護支援専門員専門研修課程	盛岡市勤労福祉会館	1名
9月	11、12	岩手県権利擁護地域研修会	岩手県産業会館	1名
	12～14	主任介護支援専門員研修	ホテル東日本	2名
	13	居宅介護支援業務の押さえどころ	流通センター	2名
	20	滝沢市認知症事例検討会	滝沢ふるさと交流館	1名
10月	2～4	主任介護支援専門員研修	エスポワールいわて	2名
	17	介護保険施設等集団指導	合同庁舎	1名
	18	滝沢市地域ネットワーク会議 「口腔機能が全身に及ぼす影響」 「精神疾患の医療介護の現場」	滝沢市役所	3名
	19	福祉用具展示と講演会	マリオス	1名
	20	地域包括ケア事例発表会	ふれあいランド	2名
11月	2	滝沢市介護予防支援講習	滝沢市役所	1名
	7～9	主任介護支援専門員研修	アイーナ	2名
	8	在宅医療人材育成研修	ビッグルーフ滝沢	1名
	10	ケア支援センター相談事例の内容紹介研修	大更コミュニティセンター	1名
	15	滝沢市医療介護連携事例検討会	滝沢ふるさと交流館	1名
	25	岩手県介護支援専門員協会第2回研修 会	岩手産業文化センター	2名
12月	5～7	主任介護支援専門員研修	アイーナ	2名

	7	地域で支える認知症	アイーナ	1名
	20	滝沢市地域ネットワーク会議 「自立支援のためのケアマネジメント」 「消防署が地域医療に望むこと」	滝沢市役所	1名
	20	難病支援従事者研修会	合同庁舎	1名
	26	岩手県介護支援専門員実務研修実習指導者向け研修	合同庁舎	2名
1月	17	滝沢市認知症事例検討会	滝沢ふるさと交流館	3名
	31	介護報酬改定対策セミナー	ホテルルイズ	1名

【麗峰苑居宅介護支援事業】

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
1.利用者様や家族様の在宅で生活の支援に努めます。	利用者様と家族様との面談を通して、課題の把握とサービスの支援を適切に行う。	利用者様や家族様との面談を通して課題を把握・分析し、必要とするサービスの提案や提供に繋がりました。
	サービス提供事業所と情報を共有し、利用者様の自立支援と介護者の介護負担の軽減が図れるように努める。	日頃からサービス事業所との連携に努め、利用者様・家族様が望む在宅生活が継続できるよう情報の共有を行いました。
2.医療との連絡・連携に努めます。	在宅生活が継続できるよう、かかりつけ医との情報交換を行う。	可能な限り本人の望む生活が継続できるよう、かかりつけ医と情報を交換・共有するよう努めました。
	入院時、病院等への訪問や電話連絡にて必要な情報を提供する。	利用者様が入院する段階で医療機関と連携をとり、入院当初から退院後の生活を想定した支援を想定し、積極的に必要な情報の共有を行いました。
	退院時、病院等に訪問し、ケアプラン等で必要な情報を収集し、在宅生活に戻ることができるようサービス調整等を行う。	
3.介護支援専門員の質の向上に努めます。	高齢者支援全般に関する内外的な研修に参加し、相談支援できる知識の取得に努める。	主任介護支援専門員更新研修を含め、必要と思われる研修会に積極的に参加し、知識の取得・向上を図りました。
	地域ケア会議に参加し、地域の困難事例の把握に努めるとともに、自立支援に資するケアマネジメントの実践力を高める。	地域ケア会議の際に事例検討会を行う事で、介護支援専門員のスキル向上に繋げる事が出来ました。また、当事業所からも事例提供をすることで、地域支援づくりの活用や地域包括ケアシステム構築に向け事業所間連携に努めました。

(1) ケアプラン作成目標への取り組み

期中のケアプラン作成目標件数を1ヵ月平均 40.7 件に設定し、これに取り組んだ結果、目標を上回る実績となった。(1ヵ月平均 40.8 件)

利用状況 居宅介護支援事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
要支援2	8	8	7	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7.1
小計	9	9	8	8	8	8	7	8	8	8	8	8	8.1
要介護1	14	14	14	12	15	15	15	13	14	13	13	14	13.8
要介護2	14	13	13	12	12	9	8	9	11	9	11	11	11.0
要介護3	4	4	4	3	3	4	3	4	5	5	7	6	4.3
要介護4	2	2	2	3	3	3	4	4	3	5	4	3	3.2
要介護5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3
小計	35	34	33	30	33	31	30	30	33	32	35	36	32.7
合計	44	43	41	38	41	39	37	38	41	40	43	44	40.8

(2) ケアプラン作成の基本方針

ケアプラン作成に当たっては、「その利用者様が可能な限り自宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮する」という基本方針に基づきながら、「自己決定」「利用者様本位」を最優先し、利用者様及び家族様の要望を尊重して作成した。

(3) 委託業務

介護予防支援業務委託（八幡平市地域包括支援センター） 平均8.2件/月

要介護認定調査（盛岡市）8件/年（東京都羽村市）1件/年

(4) 研修報告

施設内研修

実施月	研修日	研修名	参加人数
12月	15	新人ケアマネ研修	1名

施設外研修

実施月	研修日	研修名	場所	参加人数
6月	23	「大介護時代、ファミレス時代の介護をどう担うか」「これからの介護保険制度」「職業倫理と法令順守」「個人情報保護法」「認知症について」	アリーナ	1名
8月	21	「認知症見守り事業」「相談苦情」「介護予防・日常生活支援総合事業」「生活環境と身体機能を最大限に活用した自立支援」「福祉用具の機	八幡平市役所	1名

		能と選定及び住宅改修の留意点」		
	2 5	「地域における権利擁護支援形成」	二戸地区合同庁舎	1名
10月	6	医療連携の取り組みについて	大更コミセン	1名
1月	1 1	平成29年度福祉用具実務者研修	高齢者総合福祉センター	1名
	1 2	魅力ある職場づくりのための経験交流会	アイーナ	1名
3月	1 9	平成30年度介護報酬改定説明会	県立大学	1名
	2 9	平成30年度介護報酬改定説明会	アピオ	1名

【有料老人ホーム事業】

住宅型有料老人ホームピースフル滝沢

【事業目標に対しての評価】

事業目標	事業方針	評価
自立を尊重した関わりを大切にし、入居者様自らができることは自身でおこなってもらう等、自己選択の機会を増やすことで生活の彩りを豊かにしていくことを目指します。	年間を通して季節感のある行事やレクリエーション等を提供し、自己選択の機会を増やす事で日常生活の中に楽しみ生きがいを持って頂けるように努めます。	「おはな」と合同での忘年会や書道教室等の開催、ホーム独自では毎月のショッピングやカラオケ等様々な行事を企画し、自己選択の機会を増やすように努めました。
	積極的に地域行事への参加を促し、地域密着を図ります。	開設時期が感染症の流行り始めと重なり、地域行事への参加は見送りました。次年度の課題として取り組みます。
	入居者様の方々が安心かつ安全に生活できるよう相談、援助に応じていきます。	同じフロアに事務室があるためか、相談しやすい環境が自然に形成されたと思います。

(1) 入居者の確保への取り組み

入居定員数17名の維持確保に取り組んだ結果、月平均12.7名の実績を得ました。

入居者の推移 (各月初め利用者数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
男							0	5	7	7	7	7	5.5
女							0	6	9	9	9	10	7.2
計							0	11	16	16	16	17	12.7
内、入院者							0	1	2	1	0	0	0.7

出身地別内訳(平成30年3月末現在)

【県内】計17人(盛岡市 2人、滝沢市 9人、八幡平市 1人、宮古市 2人、岩泉町 1人、遠野市 1名、陸前高田市 1人)

(2) 入居者様の要支援・要介護の状況(各月初め)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
未認定							0	1	1	1	1	1	0.8
要支援 1							0	1	1	0	0	0	0.3
要支援 2							0	1	3	3	2	2	1.8
計							0	3	5	4	3	3	3.0
平均							0	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
要介護 1							0	3	5	5	4	4	3.5
要介護 2							0	2	2	2	3	4	2.2
要介護 3							0	1	2	4	5	4	2.7
要介護 4							0	1	2	1	1	2	1.2
要介護 5							0	1	0	0	0	0	0.2
計							0	8	11	12	13	14	9.7
平均							0	2.4	2.1	2.1	2.2	2.3	2.2

入退居の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入所	男						4	3	0	1	0	1	9
	女						5	3	2	0	1	0	11
	計						9	6	2	1	1	1	20
退所	男						0	0	0	1	0	0	1
	女						0	0	1	0	0	1	2
	計						0	0	1	1	0	1	3

備考	(退所内訳)				(平均年齢)			
	死亡	男	1	女	1	86.5 歳		
	長期入院		0		0	男女別	男	88.1 歳
	他施設		0		0		女	85.1 歳
	家庭復帰		0		1	(入所待機者)		
	その他		0		0	4人		
	合計		1		2			

(3) 提供サービス充実への取り組み

基本方針の「入居者様がホームでの暮らしに『いきがい』『やすらぎ』『よろこび』を感じ、安心・安全な日常の生活」を送っていただけるよう、健康管理、食事の提供、娯楽・行事、苦情・生活相談を意識して取り組みました。

具体的には、

健康管理

体重及び血圧測定(定期)

健康相談(随時)

協力病院及び近隣医療機関への送迎（随時）

食事の提供

食事に関するアンケートの実施

娯楽・行事

近隣のスーパーマーケット等へのショッピング（定期）

小規模多機能居宅介護「おはな」と合同で、クリスマス会やカラオケ大会等を開催

映画鑑賞会とクッキングクラブ、カラオケの開催

交流拠点複合型施設「ビッグルーフ滝沢」へドライブ（湖山図書館の利用）

苦情・生活相談

意見箱の設置

運営懇談会の開催

居室訪問、外出時等を利用するの困りごと等の聞き取り（随時）

を実施し、サービス内容の充実に取り組みました。

（年間行事）

実施月	行事名	内 容
10月	避難訓練	滝沢消防署協力のもと、「おはな」と合同での日中の火災を想定した総合訓練。
11月	カラオケ大会	「おはな」との合同行事。「おはな」の利用者と一緒にカラオケを楽しむ。
	映画鑑賞会	邦画「続 男はつらいよ」を上映。
	ショッピング	「㈱マイヤ滝沢店」へ買い物に出かける。
	童謡・歌唱の日	参加者全員で童謡を楽しむ。
12月	クリスマス会	「おはな」との合同行事。参加された入居者様や利用者様が踊りやカラオケを披露し、全員でビンゴゲームを行う。
	ショッピング	B・H・Aoyama Townへ買い物に出かける。
	映画鑑賞会	邦画「男はつらいよ 寅次郎恋やつれ」を上映。
	手芸の日	フェルトでクリスマスツリーを作成。
1月	麻雀大会	「おはな」との合同行事。
	カルタ大会	カルタとトランプゲームを行う。
	手芸教室	「おはな」との合同行事。2度実施し、手拭いキャップとアームカバーを作成。
	ドライブ	ビッグルーフに出かけ図書館で本を読んだり、買い物したりする。
	カラオケの日	カラオケだけでなく、準備運動として口腔体操も行った。
	ショッピング	ベルフ牧野林へ買い物に出かける。
2月	節分行事	職員が鬼に扮し豆まきを行う。
	ショッピング	B・H・Aoyama Townへ買い物に出かける。
	映画鑑賞会	邦画「男の中の男」を上映。
	クッキングクラブ	ナポリタンを調理する。
	手芸教室	「おはな」との合同行事。ひな祭りの飾りを作成する。

	ドライブ	ビッグルーフに出かけ産直で買い物を楽しんだ。
	習字教室	「おはな」との合同行事。職員が指導し実施。
	カラオケの日	カラオケだけでなく、準備運動として口腔体操も行った。
3月	避難訓練	「おはな」と合同での夜間の火災を想定した総合訓練。
	運営懇談会	入居者様4名、家族様4名出席。
	ショッピング	ベルフ牧野林とホームック牧野林店へ2度買い物に出かける。
	甘酒づくり	材料の購入から甘酒づくりまで実施。
	クッキングクラブ	どら焼き、白玉ぜんざい、ピザをそれぞれ別日に調理する。
	習字教室	「おはな」との合同行事。職員が指導し実施。
	壁飾りづくり	食堂の壁に飾る作品(さくらの木)を制作。

(4) 研修報告

施設内研修

実施月	研修日	研修名	参加人数
10月	20	介護接遇研修(接遇の意味)	3名
11月	21	感染対策研修(感染予防)	3名
12月	7	疾患・救急対応・医療的行為研修(風邪・インフルエンザ)	3名

施設外研修

実施月	研修日	研修名	場所	参加人数
3月	19	平成30年度介護報酬改定等に係る説明会	岩手県立大学	1名

【収益事業】

賃貸経営

1. 基本方針

この事業から生じた収益は、この法人の行う社会福祉事業に充てるものとする。

2. 事業の取り組み

平成29年度は収益の500,000円を社会福祉事業へ繰入を行った

【法人福祉サービスに関する苦情解決事業】

1. 苦情相談の受付状況

年度	H29	H28	H27
苦情相談	10	14	6
延件数	10	14	6

コメント：（ケアハウス）サービスの質を念頭に入れ、普段から丁寧な業務を心掛けていれば十分に防げる苦情内容でした。施設理念を念頭に業務にあたり、再発防止に努めていきます。
 （繋松苑）職員の接遇に関する相談など3件ほどあったが、苦情にあたるものは1件でした。年々相談件数が減っているように感じる。
 （ピースフル）入居者様からは口頭で、家族様からは懇談会の席上で話をいただきました。

2. 苦情相談の内容（平成29年度受付分）

	実件数（件）	割合（％）	解決済み	検討中	備考
職員の接遇					
サービスの質や量	2	20	1	1	
説明・情報提供					
利用料					
被害・損害					
権利侵害					
その他	8	80	4	4	
計	10	100	5	5	

コメント：（ケアハウス）職員間で声を掛けあい、サービスの向上に努め基本的な援助を心掛けます。
 （繋松苑）職員の働き方、書類の不備、入居時の説明、食事提供の仕方など、入居されてからの不満の話があった。結果的に当苑を退所されましたが、職員へ周知し、今後に活かしていきたい。
 （ピースフル）施設サービスは、食事について2件の意見・要望がありました。他は施設内の設備について4件、他の入居者様のトイレの使い方に対して（時期を別にして）2件の意見・要望がありました。

3. 苦情相談の対応

	実件数（件）	割合（％）
傾聴のみ	1	10
申出人への助言	1	10
専門機関・関係機関の紹介		
当事者間の話し合い解決推奨		
苦情通知		
事情調査		
その他	8	80
計	10	100

コメント：（ケアハウス）寄せられた1件のご意見・ご要望はご本人様、ご家族様を含め、今後の対

応等を説明したうえで、解決に至っております。再発防止に努め職員間で声を掛けあいながら更なるサービスの向上に努めてまいります。

(繫松苑) 退居が決まってからの苦情相談だったため、お話を伺い謝罪。各部署の職員とのコミュニケーション不足が原因なため、今後活かしていきたい。

(ピースフル) 食事は個々で味覚が違うので、テーブルに調味料を置くことで解決に至りました。トイレは、本人に直接話をすると共に張り紙を貼り、注意喚起を促したためか、その後は他者からの要望はありません。設備については、今後検討していきます。

4. 事業所別

事業所名	件数(件)	割合(%)	H28年度(件)	H27年度(件)
ケアハウス巣子				
介護付ケアハウス巣子	1	10	1	1
松実会居宅介護支援事業所			1	1
訪問介護事業所				1
通所介護事業所				
麗峰苑			7	
麗峰苑居宅介護支援事業所				
麗峰苑短期入所事業所				
繫松苑	1	10	5	3
繫松苑短期入所事業所				
小規模多機能型おはな				
住宅型有料ピースフル滝沢	8	80		
計	10	100	14	6

コメント：(ケアハウス) 1事業所での苦情報告ではありましたが、どの事業所でも共通意識をもった接遇を心掛け、施設理念を念頭においた業務に心掛けていきます。

. 職員数内訳

平成30年3月31日現在の職員数は次のとおりである。

事業所名	職員数 (人)	再掲	再掲	男女内訳
		臨時 (人)	パート (人)	
ケアハウス	7	2	0	男 5名、女 2名
介護付ケアハウス	15	6	1	男 6名、女 9名
松実会居宅	6	0	0	男 2名、女 4名
訪問介護	10	2	5	男 0名、女 10名
通所介護	5	0	2	男 1名、女 4名
麗峰苑	53	14	11	男 12名、女 41名
麗峰苑居宅	2	0	0	男 1名、女 1名

繫松苑	70	28	13	男 21名、女 49名
繫松苑短期	10	1	2	男 5名、女 5名
小規模多機能おはな	25	8	9	男 5名、女 20名
住宅型ピースフル	6	0	3	男 2名、女 4名
計	209	61	46	男 60名、女 149名
前年比 (増減)	184 (+25)	58 (+3)	32 (+14)	男 54名、女 130名 男(+6名)、女(+19名)

・ 役員会の承認事項

理事会及び評議員会で承認を得た事項は、次のとおりである。

(理事会)

年 月 日	議 題
H29.4.7	議案第1号 (仮称)松実会複合施設整備計画(小規模・有料)の変更(案)について 議案第2号 旧滝沢中央病院改修工事の指名競争入札について 報告第1号 役員等の損害賠償責任に伴う保険加入について
H29.5.25	報告第1号 旧滝沢中央病院改修工事の指名競争入札結果について 報告第2号 行政との委託契約について 議案第1号 平成28年度事業報告の認定について 議案第2号 平成28年度決算の認定について 監査報告 議案第3号 新役員候補者の選任(案)について 議案第4号 定時評議員会開催(案)について 議案第5号 平成29年度資金収支予算第1次補正(案)について 議案第6号 定款変更(案)について
H29.6.13	議案第1号 理事長の選任について 議案第2号 業務執行理事の選任について 議案第3号 専務理事の選任について
H29.8.31	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 業務執行理事の職務執行状況について 議案第1号 松実会複合型福祉施設改修工事契約変更(案)について 議案第2号 平成29年度資金収支予算第2次補正(案)について 議案第3号 新規事業の備品等リース購入について 議案第4号 定款細則(案)について 議案第5号 管理者の選任(案)について 議案第6号 新規事業の備品等見積入札について
H29.9.27	報告第1号 指名競争入札の結果報告について 議案第1号 平成29年度資金収支予算第3次補正(案)について

	議案第2号 主たる事務所の移転について 議案第3号 諸規程の変更(案)について
H29.11.14	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 業務執行理事の職務執行状況について 議案第1号 定款変更(案)について 議案第2号 役員及び評議員の報酬等に関する規程(案)について 議案第3号 情報公開規程(案)について 議案第4号 諸規程の変更(案)について 議案第5号 第三者委員の選任(案)について 議案第6号 臨時評議員会開催(案)について
H30.2.14	報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 専務理事の職務執行状況について 報告第3号 業務執行理事の職務執行状況について 報告第4号 麗峰苑特殊浴槽リース購入について
H30.3.29	議案第1号 平成29年度資金収支予算第4次補正(案)について 議案第2号 平成30年度事業計画(案)について 議案第3号 平成30年度資金収支予算(案)について 議案第4号 諸規程の変更(案)について 議案第5号 事務局長の選任(案)について

(評議員会)

年 月 日	議 題
H29.6.13	報告第1号 平成28年度事業報告について 議案第1号 平成28年度決算の認定について 監査報告 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 監事の選任について 議案第4号 定款変更(案)について
H29.11.16	報告第1号 主たる事務所の移転について 議案第1号 定款変更(案)について 議案第2号 役員及び評議員の報酬等に関する規程(案)について